

## は　し　が　き

この記録は、平成13年7月29日執行の第19回参議院議員通常選挙及び平成13年1月から12月の間に執行された市町村長、議会議員選挙の結果をまとめたものです。

第19回参議院議員通常選挙は、平成13年7月12日公示、同月29日投票の日程で行われましたが、21世紀最初の国政選挙であり、また、参議院比例代表選出議員選挙を非拘束名簿式に改めることを内容とする公職選挙法の一部改正がなされてから初めての選挙ということもあって、注目された選挙でした。

また、在外投票及び洋上投票の制度が参議院議員選挙としては初めて適用される選挙となりました。

比例代表選挙が非拘束名簿式となり、投票が候補者名又は政党名のいずれでも投票できるようになったことによって、新制度の有権者への周知、わかりやすい氏名掲示をはじめ、開票作業においては、政党数プラス200名を超える候補者の票の分類集計、按分事務等管理執行の面で多くの課題が課せられましたが、大過なく終了できたことは、各市区町村選挙管理委員会並びに関係各位の御協力の賜物と深く感謝する次第です。

なお、今回の選挙は、投票時間の2時間延長・不在者投票事由の緩和等が図られた後、2度目の参議院議員選挙であり、不在者投票も前回に比べ約1.5倍と大きな伸びを見せたことから、投票率のアップも期待されましたが、54.39%と前回を下回る結果となり、今後さらに投票参加の呼びかけを強化していかなければなりません。

この記録を関係各方面で御活用いただければ幸いに存じます。

平成14年3月

福岡県選挙管理委員会  
委員長 田辺俊明